

全体会議（四半期報告 # 3） JAさがみ、JAあつぎ・JA県央愛川管轄地域 説明資料

令和7年3月27日

認定特定非営利活動法人 藤沢市民活動推進機構

プロジェクトマネージャー 佐藤 正則

スタッフ 新家 美和

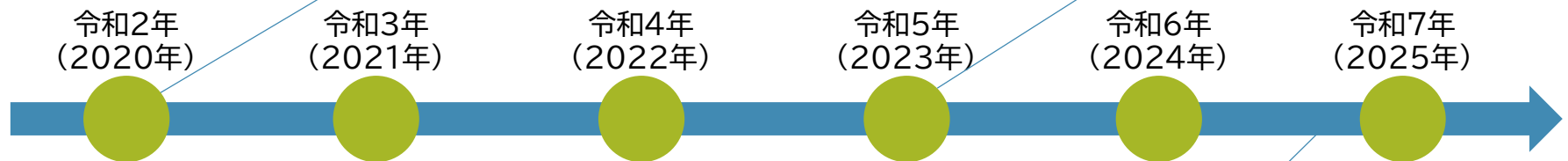
目次

農福連携マッチング等支援事業の実施状況	P3
農家の方と福祉事業所の方とのマッチングの流れ	P6
農作業委託契約成立一覧（2024年度）	P7
お試しノウフクとマッチング状況（2024年度）	P8
総括	P9
各市町村の状況	P10
農福連携コーディネーター養成講座実施報告（JAあつぎ・JA県央愛川）	P13
マッチングの事例紹介（2024年度）	P15
マッチング等支援事業を進める中での課題と解決策（案）	P19
来年度の計画案（各市町村での方向性）	P21
ロードマップ（2020→2025）	P24

農福連携マッチング等支援事業（JAさがみ管轄地域）の実施状況

②農福連携マッチング等支援業務（JAさがみ管轄地域）を受託

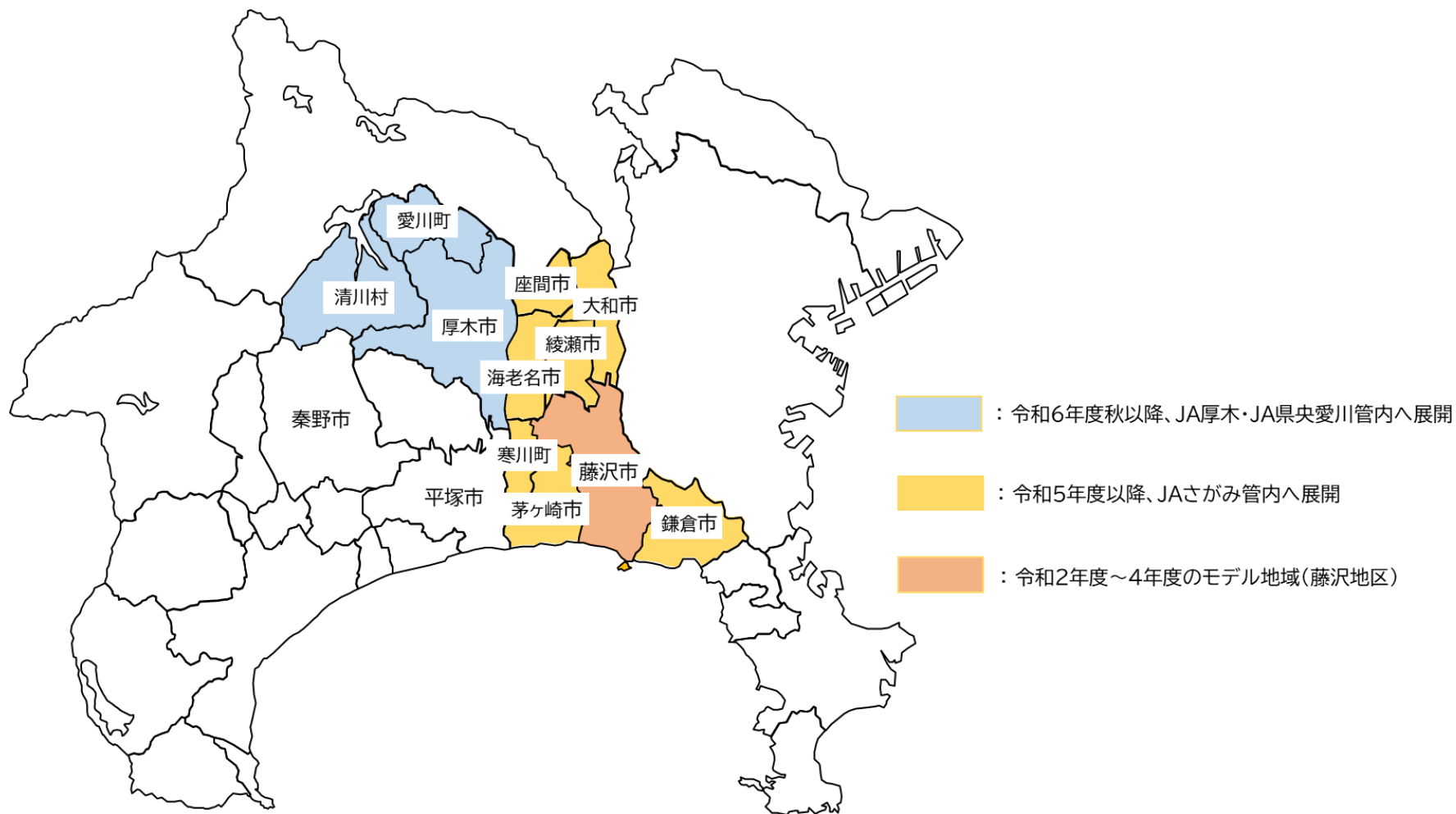
①農福連携マッチング等支援事業を受託



③農福連携マッチング等支援事業（JAあつぎ・JA県央愛川）を受託

- ① 令和2年度から4年度の3年間「農福連携マッチング等支援事業」を受託し、藤沢市内における農福連携コーディネーター（市民活動ボランティア）の育成、その農福連携コーディネーターを中心とした、農家の方と福祉事業所のマッチング支援事業を展開しました。
- ② 令和5年度からは「農福連携マッチング等支援業務（JAさがみ管轄地域）」を、受託し、マッチングの前段階となる就農体験会（以降、「お試しノウフク」と呼びます）を、藤沢市のみならず、JAさがみエリアの8市町で実施。農福連携の輪をさらに広げる事業となりました。
- ③ 令和6年度秋季からは、「農福連携マッチング等支援事業（JAあつぎ・JA県央愛川）」も受託し、JAあつぎ・JA県央愛川エリアの3市町村にも適用範囲を広げています。

結果3月末までの2年間で、**5市町で合計25回の「お試しノウフク」を実施し、4市町で17件のマッチングを成立**（藤沢市9件、大和市3件、寒川町3件、海老名市2件）することができ、事業開始から、**累計25件のマッチングが成立**しています



農作業委託契約成立25件

2021年度～2022年度

藤沢市

1. ゆうファームとかたくりの里
2. ぬくもり畑とチャレンジドジャパン
3. ぬくもり畑と藤沢ひまわり
4. ぬくもり畑とニコズキッチン
5. ヒロシファームとシニアライフセラピー研究所
6. 長谷部農園とシニアライフセラピー研究所
7. 永田農園とかたくりの里
8. 渋谷様（トマト農家）とトライフル鎌倉

2023年度～2024年度（2025年3月末時点）

JAさがみ管轄内（8市町）

9. くわちゃん農園とリガーレ【藤沢市】
10. Smileberry428とかたくりの里【藤沢市】
11. とみたの野菜とレインツリー鶴間事業所【大和市】
12. 大和ゆうきファームと
福祉創造スクウェア・すぷら【大和市】
13. Smileberry428と
多機能型事業所のぞみ【藤沢市×横浜市泉区】
14. コモレビ農園と就労継続支援B・友達【寒川町】
15. サンベジふるガーデンと庭と森【海老名市】
16. コモレビ農園と夢ある街のたいやき屋さん【寒川町】
17. ひなた園芸とフリークラブ湘南【藤沢市】
18. 鴨志田ファームと如庵【海老名市】
19. 八〇八とケアセンターあおぞら【藤沢市】
20. Inside農園とえみえる【藤沢市】
21. とみたの野菜とキオン大和東【大和市】
22. ゆうファームと湘南塩梅【藤沢市】
23. ヒロシファームとえみえる【藤沢市】
24. ふる一つらんど井上と湘南塩梅【藤沢市】
25. コモレビ農園と光友会寒川事業所【寒川町】

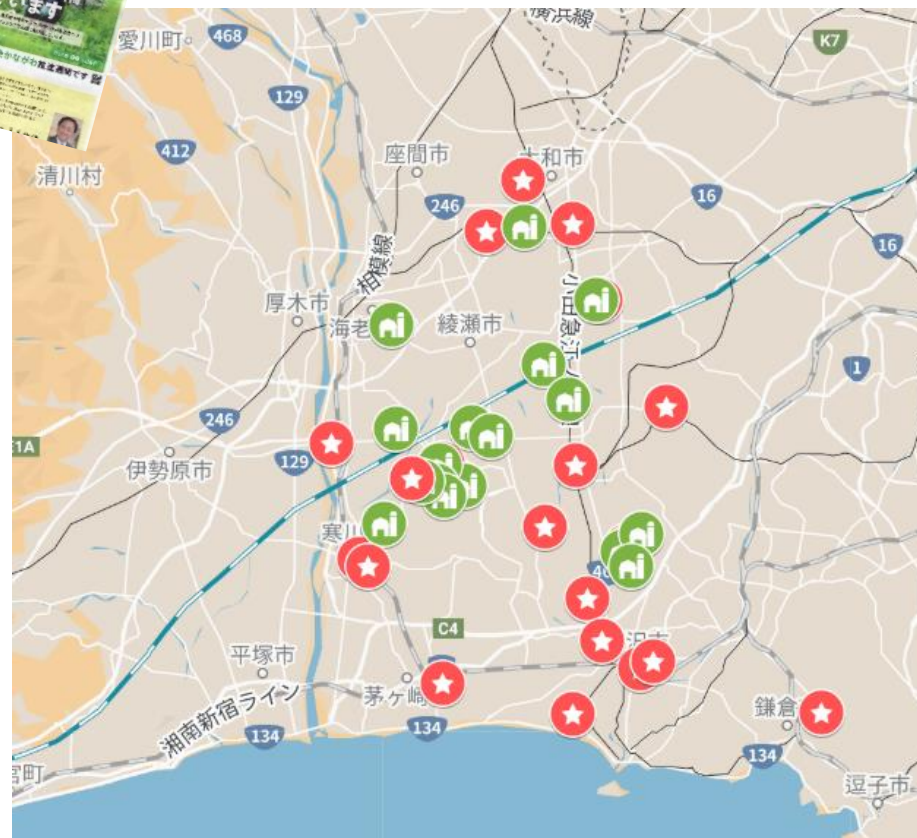


県のとより

2023年7月号表紙

緑丸：農場・農園

橙丸：福祉事業所



農福連携事例紹介専用サイト

<https://npo-cafe-noufuku.jimdofree.com/>



※ 青字（斜字）は契約終了

農家の方と福祉事業所の方とのマッチングの流れ（モデル例）

事務局（NPO）が企画するイベント

啓蒙活動・ニーズ調査
スタートアップミーティング



フィールドワーク
①畑の見学
②雇用に向けた就農体験会
（お試し農福＝トライアル）の設定
③契約締結支援、助成金申請支援等
④契約後の作業開始の立会



8月～定着のフォローアップ

市民ボランティアである農福連携コーディネーターの養成

派遣された農福連携コーディネーターの役割

前向きな農家や福祉事業所の方の発掘
畑の見学の設定



日程調整、立会・調整進行
特に①時に、作業内容、頻度、作業単価の調整を実施



農家や福祉事業所の方から作業状況や問題点をヒヤリング

農作業委託契約成立一覧（2024年度）

マッチング日 (契約日等)	農家		福祉事業所			農作業受委託契約			備考
	名称	農地番地	名称	形態	所在地	内容(形態)	作業頻度	作業人数	
4月8日	鴨志田ファーム (鴨志田知里様)	海老名市本郷2886	株式会社如庵	継続A型	海老名市門沢橋3-6-1	畑作業 (施設外)	繁忙期のみ 週5日	1名~2名	お試しノウフクは2023年度実施 契約は6/Eまでで終了
5月28日	ひなた園芸 (北村勝利様)	-	NPO法人フリークラブ湘南	地域活動セ ンターⅢ型	藤沢市宮原1442	出荷調整作業 (施設内)	月1回	1名	お試しノウフクは2023年度実施 契約は7/Eまでで終了
6月1日	コモレビ農園 (馬谷原光織様)	高座郡寒川町小谷1490-1 他、岡田405	社会福祉法人翔の会 夢ある街のたいやき屋さん	継続A型	茅ヶ崎市若松町2-27	畑作業 (施設外)	週2~3回 全日作業	1名	同会の生活相談室とれいん(相 談支援事業)が支援
6月12日	株式会社ハ〇八 (中越節生様)	藤沢市葛原1223-1, 1225-1, 1269-3	株式会社湘南ケアステージ ケアセンターあおぞら	生活介護	藤沢市石川1-3-1 フレック ス湘南石川1F	畑作業 (施設外)	週2回 AM1h程度	4名~8名	
6月28日	株式会社Sea-Side In-Side農園 (飯野保志様)	藤沢市西俣野1101- 1,1102,1103,1105- 1,1106,1252,1362,1376	株式会社エスビード えみえる 就 労継続支援B型事業所	継続B型	藤沢市本藤沢5-13-17	畑作業 (施設外)	週1回 2h程度	3名	
7月1日	とみたの野菜 (富田治孝様)	大和市上草柳70-1	輝音株式会社 キオン大和東	継続B型	大和市大和東3-5-17 エル エステビル2F	畑作業 (施設外)	週1回 AM1h程度	3名	10/1から時給200円から300円 へアップ
10月24日	ゆうファーム (寺師由布子様)	藤沢市瀬郷1197 (農地ナビで推定)	一般社団法人HYGGE 湘南塩梅	継続B型	藤沢市本町3-8-16 長谷川 マンション1階	畑作業 (施設外)	週1回 2h程度	3名	
11月5日	ヒロシファーム (宮國大様)	-	株式会社エスビード えみえる 就 労継続支援B型事業所	継続B型	藤沢市本藤沢5-13-17	出荷調整・ 納入作業 (施設内)	週1回 金 →週1~3回	3名	
12月1日	(株)fruitful sun vesta ふるうつらんど井上 (井上雅昭様)	藤沢市長後2680-1他 (農地ナビで推定)	一般社団法人HYGGE 湘南塩梅	継続B型	藤沢市本町3-8-16 長谷川 マンション1階	畑作業 (施設外)	週1回 2h程度	3名	
1月31日	コモレビ農園 (馬谷原光織様)	高座郡寒川町小谷1490-1 他、岡田405	社会福祉法人光友会 寒川事業所	継続B型	神奈川県高座郡寒川町岡 田1-9-1 司ビル1階	加工作業 (施設外)	月3回 2h程度	2名	

お試しノウフクとマッチング状況（2024年度）

お試しノウフク実施状況（2024年度）

	農家		福祉事業所			実施日	参加者数 (障がい者)	主な 作業場所	契約	備考
	名称	地域	事業所形態	名称	地域					
1	コモレビ農園	寒川	勤労継続支援A型事業所	夢ある街のたいやき屋さん	茅ヶ崎	2024/4/4～4/5	1	畑	○	生活相談室とれいん(相談支援事業)が支援
2-1	伊田園芸	海老名	勤労継続支援B型・生活介護	海老名市障害者支援センターあきば	海老名	2024/4/19	6	畑	×	暑さの中での作業懸念
2-2	伊田園芸	海老名	勤労継続支援A型・B型事業所	ライブフードサポート	海老名	2024/4/19	3	畑	×	同上
3	株式会社八〇八	藤沢	生活介護	ケアセンターあおぞら	藤沢	2024/5/16	7	畑	○	
4	とみたの野菜	大和	就労継続支援B型事業所	キオン大和東	大和	2024/6/17	3	畑	○	10月から工賃向上達成
5	In-Side農園	藤沢	就労継続支援B型事業所	えみえる	藤沢	2024/6/27	3	畑	○	
6	コモレビ農園	寒川	就労継続支援B型事業所	第2あかしあ	茅ヶ崎	2024/9/13	2	作業場	×	作業場までの距離と工賃(ガソリン代)
7	ゆうファーム	藤沢	就労継続支援B型事業所	塩梅	藤沢	2024/10/24	4	畑	○	
8	ヒロシファーム	藤沢	就労継続支援B型事業所	えみえる	藤沢	2024/11/1	6	事業所	○	
9	フルーツランド井上	藤沢	就労継続支援B型事業所	塩梅	藤沢	2024/11/6	4	畑	○	
10	AGRU	大和	就労継続支援B型事業所	ワークセンターあおぞら・大和	大和	2024/11/13	2	畑	△	来年度契約予定
11	営農舎	厚木	就労継続支援A型事業所	サンテ	厚木	2025/1/20	2	畑	△	来年度契約予定
12	ヒロシファーム	藤沢	就労継続支援B型事業所	KAEDE	寒川	2025/2/13	2	事業所	×	作業内容(水洗い)と作業量
13	井上園芸	大和	就労継続支援B型事業所	ワークセンターやまと	大和	2025/2/13	3	畑	×	工賃
14	ヒロシファーム	藤沢	就労継続支援B型事業所	みはらし	寒川	2025/3/13	2	畑	△	契約予定
15	鴨志田ファーム	海老名	就労継続支援B型事業所	リガーレ	藤沢	2025/3/26		畑		

	お試し ノウフク 実施回数	マッチング件 数	マッチング後の概算 (後日修正有り)	
			新規就労者数 (月毎)	延べ就労日数 (人数×日数)
4月	2	0	0	0
5月	1	3	11	92
6月	2	2	4	92
7月	0	1	3	94
8月	0	0	0	90
9月	1	0	0	90
10月	1	0	0	90
11月	3	2	6	114
12月	0	1	3	126
1月	1	0	0	126
2月	2	1	2	128
3月	2	0	0	132
合計	15	10	29	1174

目標9件 目標5件

年間作業
(夏季施設内作業に変更の場合も日数は畑作業と同等で算出)

繁忙期のみ

鴨志田ファーム 試用期間
ひなた園芸:1名×週1回(～7/E) 八〇八:4名×週1回+8名×週1回 鴨志田ファーム:2名×週5回
コモレビ農園:1名×週2回 InSide農園:3名×週1回 鴨志田ファーム:1名×週5回
とみたの野菜:3名×週1回 鴨志田ファーム:1名×週5回(～7/M)
ゆうファーム:3名×週1回 ヒロシファーム:3名×週1回
ふる一つらんど井上:3名×週1回
コモレビ農園:2名×月3回(2/14～)

各市町村の状況

- 藤沢市：お試しノウフク 7 件、マッチング成立 6 件
 - 定着化し、実績のある農家や福祉事業所がマッチング先・内容を増やしていく傾向
 - ・ ヒロシファーム ※事例にて説明
 - 【実績】シニアライフセラビー研究所（施設内：出荷調整と納入）
 - 【今年度新規】えみえる（施設内：出荷調整と納入）⇒成立
 - 【今年度新規】KAEDE（施設内：出荷調整と納入）⇒不成立（作業内容・作業量）
 - 【今年度新規】みはらし（施設外：草取り他）⇒成立予定
 - ・ えみえる（B型）
 - 【今年度新規】In-Side農園（施設外：草取り他）
 - 【今年度新規】ヒロシファーム（施設内：出荷調整と納入、週1回→週3回）
 - ・ リガーレ（B型）
 - 【実績】くわちゃん農園（施設内：出荷調整、施設外：草取り他）
 - 【今年度予定】鴨志田ファーム（施設外：繁忙期のトマトの収穫）※事例にて説明
- ※他にも、ゆうファーム（更に 1 事業所）、塩梅（2 つの農家と今年度新規）
- 近隣の市町の農家や福祉事業所との連携も進んでいる
 - ・ ヒロシファーム⇔KAEDE（寒川町）、みはらし（寒川町）
 - ・ リガーレ（B型）⇔鴨志田ファーム（海老名市）
- 一方で福祉事業所都合で早期に契約が終了したところもあり。
 - ・ ひなた園芸とフリークラブ湘南（中心となっていたスタッフ退所）

- 海老名市：お試しノウフク2件(うち1件予定)、マッチング成立1件(前年度お試し実施)
 - 海老名市障がい者サポートセンターに協力頂きつつ、マッチングを進めている。
 - ・伊田園芸とあきば（B型・生活介護）・ライブフードサポート（A型・B型）⇒不成立（農家の方が暑さの中での作業懸念）
 - ・鴨志田ファームと如庵（A型）⇒成立（但し、契約後作業の中で課題発生。事業所の閉鎖も重なり、来年度に向けて調整中） **※事例にて説明**
- 大和市：お試しノウフク3件、マッチング成立1件、来年度契約予定1件、不成立1件
 - 大和市独自のスタートアップミーティングやニーズ調査により、地元のJAの協力も得つつ、マッチング加速
 - ・野菜のとみたとキオン大和東（B型）⇒成立 **※事例にて説明**
 - ・AGRUとワークセンターあおぞら大和（B型）⇒来年度契約予定
 - ・井上園芸とワークセンターやまと（B型）⇒不成立（工賃：要望は最賃の7割）
- 茅ヶ崎市：
 - 障がい福祉課や農水課主催の説明会（6/19,11/27）に参加しての啓蒙活動を展開しており、興味ある農家1名へのヒヤリングを実施。また、2つの福祉事業所（夢ある街のたいやきやさん（A型）、第2アカシア（B型））が寒川町の農家とお試しノウフクを実施しているが、茅ヶ崎市の農家主体での開催は無し。茅ヶ崎市内での成立に向けて農水課との調整を継続中。

- 寒川町：お試しノウフク2件、マッチング成立2件、不成立1件
 - 寒川の事業所に異動となった光友会所属の農福連携コーディネーターがフォロー中（下記2番目はご自身の事業所とのマッチング）
 - ・ コモレビ農園と夢ある街のたいやきやさん（A型）⇒成立
 - ・ コモレビ農園と光友会寒川事業所（B型）⇒成立（お試しノウフク無し）
 - ・ コミレビ農園と第2アカシア⇒不成立（作業場までの距離、工賃・ガソリン代）
- 厚木市：お試しノウフク1件、来年度契約予定1件
 - 厚木市農政課と障がい福祉課は本事業展開前から独自にマッチングを進めて来られている。市として補助金制度も整備されており、その適用によるマッチング実績も有るが、今後の展開（広がり）が課題とのこと。
 - 県の今年度事業（秋季から）では、お試しノウフク周知のためのJAあつぎ・JA県央愛川版のお試しノウフクチラシの作成（お試しノウフクを経てのマッチング実績はないことから事例紹介は無し）と、地元のJAの協力を得つつ、そのチラシの展開を実施した。
 - 今年度の農福連携コーディネーター養成講座（グループワークとしてマッチングの場合含み）を厚木市共催で実施した。
 - 上記活動と並行して、厚木市のマッチング実績の事例を見学・ヒヤリングさせて頂いた。
 - 上記活動と並行して、既存事例以外のいくつかの福祉事業所へのヒヤリング結果（マッチング希望）を厚木市にお伝えすることで、農政課主体で農家の方を探して頂き、お試しノウフクを実施し、マッチングに繋げることができた。
 - ・ 営農舎とサンテ（A型）⇒来年度契約予定

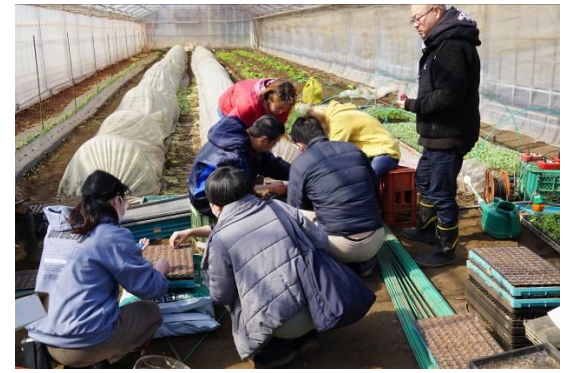
農福連携コーディネーター養成講座実施報告（JAあつぎ・JA県央愛川）

- 第1回 2/5(水) 18:30～20:30 厚木市役所本庁舎4階大会議室 参加者21名
第2回 2/21(金),2/26(水),2/28(金),3/4(火)の日程で計5回開催 参加者累計16名
第3回 2/5(水) 18:30～21:00 厚木市役所本庁舎4階大会議室 参加者19名

JAあつぎ・JA県央愛川では秋季からの事業開始でもあり、本事業としては厚木市で初めてのイベントであることから参加者数が懸念されたが、定員10名を大きく超えた21名の参加（1回目）となった。

農家や福祉事業所のスタッフ以外にも、広報あつぎの効果と推察するが一般市民の参加も多く、1回目と3回目の講義中の質疑応答やグループワークも活発で、3回目は終了時間がオーバーする程で、農福連携への関心の高さがうかがえた。

また、2回目のフィールドワークは、内海いちご園（厚木市）・とみたの野菜（大和市）で障がい者就労の見学・同じ作業の体験を2h程度実施し、障がい者の作業内容が良くわかったと好評だった。



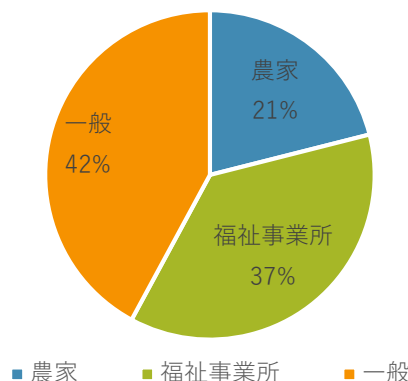
農福連携コーディネーター養成講座最終回アンケート結果

1回目の基調講演「農福連携とは」また、3回目の「福祉の観点からの農福連携」の満足度は高かった（ともに「非常に満足」が7割程）。また、2回目のフィールドワークも非常に「非常に満足」が8割を超えた結果となった。

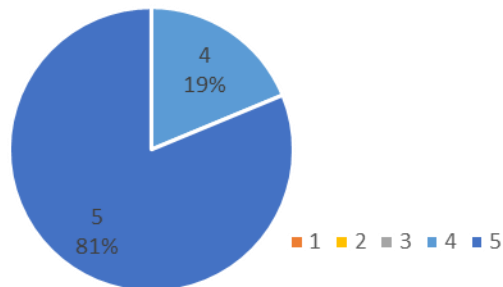
自由意見としては、「農福連携の目的が改めて知れてよかった」「現場で作業体験することで、より農福連携を実感することができた」「様々な分野の方々と交流が持てて良かった」との意見がある一方、「成功だけでなく失敗も聞きたかった」「もう少し聞きたかった」「福祉側の準備について考えさせられた」「仕事があるのでどれだけ関われるかわからない」との声もあった。

アンケート回答として、農福連携コーディネーターとして今後活動を望む方15名という大きな成果を得た。

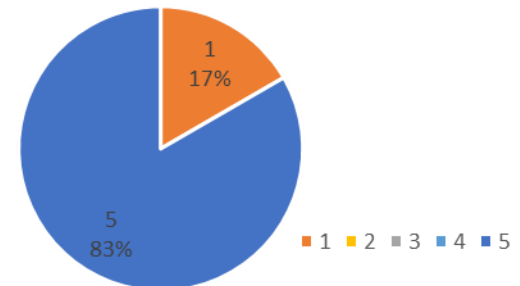
●業種別（農業者・福祉事業所・一般の方



③現地見学・作業体験の評価
(1 不満足→5 満足)



⑥コーディネーターとして活躍したいと思う
か (1 思わない→5 思う)



藤沢市：ヒロシファーム依頼の出荷調整と納入のモデル【2021年度～】

● ヒロシファーム

農地：藤沢市打戻 畑2町

主な農産物：ネギ・大根・トウモロコシや枝豆など。2021年から農福連携を実施され、シニアライフセラピー研究所（就労継続B型）とは、4年受入れを継続されている実績がある

◆ 作業内容

出荷調整（検品、計量、袋詰め、その他雑作業）等を事業所持ち込みで実施、農作物は事業所が取りに行き、事業所での作業後は、近隣の販売先への納入作業も行う。

工賃は3,000円/回（人数にはよらない）⇒農家側としては増額は厳しいとのこと。

【藤沢市鵠沼】シニアライフセラピー研究所（B型・高齢者ディサービス、2021～、週3回）

【藤沢市六会】えみえる（B型、今年度11月～、当初週1回⇒現在2～3回）

【寒川町】KAEDE（B型）お試しノウフクを2月に実施したが不成立（作業内容・作業量）

他に茅ヶ崎市、海老名市、横浜市泉区を納入先として、同様の依頼はあるが、距離の問題も有り。



海老名市：鴨志田ファームのマッチング状況【2024年度～】

● 鴨志田ファーム

農地：海老名市本郷

トマトときゅうりがメイン。ビニールハウス4棟（8連）。他に野菜も。

労働力は、基本はご夫婦だが、繁忙期は1日あたり1～3名程度のパートを雇っている。

トマトの繁忙期は5月から6月、きゅうりの繁忙期は10月から11月。

品質確保の観点から当初から障がいの度合いの低いとの理解でA型とのマッチングを希望。

◆ 作業内容：ビニールハウス内での繁忙期のトマトの収穫、選果、袋詰め

2023年2月のお試しノウフフを経て、如庵（A型）と週5日・3時間（9:00～）・スタッフ1名＋利用者2名でスタートしたが、暑さ等により、利用者が次々と替わり、作業習熟もままならず、暑さ対策のため作業開始時間を前倒し（8:00～）にする等の対処もしたが、最終的にはスタッフ1名と利用者1名となってしまう、不満が残る結果となった。

秋季のきゅうりの収穫を経験を積んだこの2名で実施し、来年度のトマト収穫は週2～3日・2時間（8:00～）とする計画としたが、如庵の突然の閉鎖により、実施困難となった。

その後、上記経験者スタッフが勤める厚木市のサンテ（A型）と調整したが、作業開始時間が早いことや移動時間がかかることから不成立。

藤沢市となるが距離的には近く（車10分）、自社畑での農作業経験があり、くわちゃん農園との農福連携実績もあるリガーレ（B型）でのお試しノウフクを3/26に実施予定。



大和市：とみたの野菜のマッチング状況【2023年度～】

● とみたの野菜

農地：大和市福田（3反）、上草柳（ビニールハウス2棟と1反ほどの畑）
13代続く農家。とうもろこし、えだまめ、なす、ピーマン、キャベツ、ブロッコリー等、他にハウスでミニトマトと多彩、慣行農法、通常作業はご自身のみ。奥様が手伝いとのこと。上草柳のハウス及び畑での作業を依頼。

● レインツリー鶴間事業所：就労継続支援B型【2023年度】

事業所都合で終了（事業所の方針として施設内就労重視）。

● キオン大和東：就労継続支援B型【2024年度】

2023年度開所し、施設外就労は今回が初めてで経験がないことを気にされていたが、施設内だけの作業の閉そく感も打開したいとの意欲もあり、無理のない範囲での定期的な就労を試してみることにした。事業所希望で、まずは試用期間3カ月間の契約で2024年7月にスタート。9月末には試用期間も終わり、工賃向上にて再契約済み。

◆ 作業内容（週1回、1時間、スタッフ1名＋利用者3名）

畑での草刈り、収穫終了後の片付け、種まき、収穫補助等。他にも事業所持ち帰りでの作業も依頼。工賃は時給（人数×時間）。終了したレインツリー鶴間事業所の年度末の状態（隔週、2時間程度、スタッフ1名＋利用者1名）以上の労働力を確保。



藤沢市：(株)八〇八とケアセンターあおぞら【2024年度～】

- (株)八〇八：2018 年に創業

農地：藤沢市葛原

耕作放棄地を菊芋栽培により復活させ、神奈川県藤沢市の観光産品となる菊芋青汁等を加工製造してきました。今回、この経験を基に、より厳しい条件の耕作放棄地の解消と、より幅広い観光産品を地場産業と共に作るために、“湘南レモン”と“湘南ライム”を栽培する新事業を始めました。(法人HPから)

- ケアセンターあおぞら：生活介護

自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう、利用者の自立、社会経済活動への参加を促進するための生活援助等を実施します。(事業所HPから)

- ◆ 作業内容（週2回、1時間 スタッフ2～4名+利用者4～8名）

レモン畑の草取り。工賃（時給）はチーム毎（1～2チーム）に設定（人数にはよらない）。



マッチング等支援事業を進める中での課題と解決策（案）

◆ 農福連携コーディネーターの活動と養成について

機構に登録のコーディネーターは現在19名（下記講座後登録者含む）となったが、定期的に開催しているコーディネーター連絡調整会（情報共有）の出席は半分の10名程度、実際にマッチング支援に活動頂いている方は更にその半分の5名程度であるのが実情。

また、藤沢市開催の養成講座であったため、藤沢市在住在勤の方が多く、活動も市内のマッチング支援を主にして頂いている。また、活動頂いている方も高齢、県外への転居、（管理職への昇格等）本業多忙で、藤沢市においても減少しているのが実情。

一方、県内への横展開の進捗（順調にマッチング数増加）に従い、JAさがみエリアとJAあつぎ・JA県央愛川エリアと範囲が広がり、事務局だけでは十分なフォローが出来なくなりつつある

農家や福祉事業所のマッチング後のフォローアップ等をボランティアとして活動頂く、各市町村に地縁のある農福連携コーディネーターの継続的な発掘は必要

⇒

マッチング等支援事業を進める中での課題と解決策（案）

【2023年度の対応】 かながわコミュニティカレッジで2020～2022年度のモデル事業の藤沢市を対象とした「農福連携コーディネーター養成講座」に近い内容で、県域を対象とした「“農福連携コーディネーターの役割を知る”講座」を自主事業として2023年10月に実施した（定員30名、3,000円）。13名が修了し、4名の方にコーディネーター登録頂いたが、開催地が横浜であることから今回の事業対象エリアの方は少なく、また、損益的にも大きく赤字で自主事業としての継続は困難と判断。

【2024年度の対応】 今年度のJAあつぎ・JA県央愛川エリアへの展開に伴い、県西の厚木市において、2023年度のコミカレ講座同様のカリキュラム（但し、2時間/回程度に時間短縮）で「農福連携コーディネーター講座」を厚木市共催で2025年2月～3月に実施した（定員10名、無料）。20名の方が修了しており、厚木市内やその近隣で支援頂けるボランティア登録に期待が持てる。

◆ 令和7年度以降の活動について

以前より、四半期報告で提示しているマイルストーンに「独立組織での運営／コーディネーター運営」「登録コーディネーターによる勉強会／組織化、収益化、独立化の検討」を記載しているが、具体的な検討を進める必要がある。

⇒ 自走化は活動資金の調達がネックでリスクが高い

- ・ 県委託の継続（今後もマッチング需要が見込まれることから）
- ・ 市町村委託の開拓（啓蒙活動、ニーズ調査、**地元でのコーディネーター養成講座等**）
- ・ 寄付を頂ける農福連携賛同者の開拓

来年度の計画案（各市町村での方向性）

- 藤沢市
 - 定着化し、実績のある農家や福祉事業所がマッチング先・内容を増やしていく傾向
 - 近隣の市町の農家や福祉事業所との連携を更に進める
 - ・ ヒロシファーム（出荷調整と納入のモデルで他市町事業所との連携）
 - 生活介護の事業所が参画できる農家の発掘
 - ・ 八〇八（受入れ実績があり、規模が大きい、大和市にも近い）
- 茅ヶ崎市
 - 茅ヶ崎市内での成立に向けて農水課との調整を継続
 - 今年度の説明会等で興味を持たれた方のマッチング加速
 - ・ 農家：よみな農園、おざわ農園（販路拡大実現まではNG）
 - ・ 福祉事業所：第2あかしあ（B型）、ふれあい活動ホーム赤羽根（B型）
- 寒川町
 - 在住在勤の農福連携コーディネーター2名にマッチング後のフォロー依頼
 - 寒川町担当課との調整（未定）
- 海老名市
 - 前年度からの引き続き案件を優先
 - ・ 鴨志田ファームとりガーレ（B型）
 - 海老名市障がい者サポートセンターに協力頂きつつ、マッチング加速
 - **農福連携コーディネーターを中心とした展開**
 - ・ 農福連携実績のある「サンベじぶるガーデン」の三部さんや「庭と森」の岩崎さん等のネットワークを期待

● 大和市

- スタートアップミーティングやニーズ調査で興味を持たれた方のマッチング加速
 - ・ AGRUとワークセンターあおぞら大和（B型）の定常作業立上げフォロー
 - ・ 農家：OkiVege（沖津様）、芳田様、とみたの野菜（実績有、福田の畑での就労）、多田様（綾瀬市に圃場）、前原様（相模原市に圃場、大和市内の施設内対応可）
 - ・ 福祉事業所：Self-Aオンステージ鶴間（B型）、ネクスト大和（B型）、あゆみの家（B型：前原様とトライアル実施したが成立せず）、ワークセンターやまと（B型：お試しノウフク実施したが成立せず）
- 大和市独自のスタートアップミーティング（未定：JAや福祉事業所の集まりで実施）と連携し、地元のJAの協力も得つつ、マッチング加速
- 大和市独自の農福連携コーディネーター養成講座開催（未定）により、養成された地元のコーディネーターにより、マッチング加速やマッチング後フォローを充実

● 厚木市

- 農政課及び障がい福祉課に協力頂き、今年度興味を持たれた方のマッチング加速
 - ・ 営農舎とサンテ（A型）のお試しノウフク後の定常作業立上げフォロー
 - ・ 愛名花園とつばき作業所（B型）のお試しノウフクの実施
 - ・ 福祉事業所：リハスワーク
- お試しノウフク適用拡大のため、上記のお試しノウフクを経てのマッチング実績を反映した、JAあつぎ・JA県央愛川版のお試しノウフクチラシの更新と、地元のJAの協力を得つつ、そのチラシの展開
- 農福連携コーディネーターを中心とした展開
 - ・ 今年度の養成講座を修了した方々のネットワーク（農家の方々等）も期待

コーディネーターの構図

組織間コーディネーター

農家の方と障がい福祉施設
(もしくは障がい者) との
マッチングを行い、
農福連携の輪を広げて行く

組織内コーディネーター

農

現在経営されている
農園等を中心として、
障がい福祉施設
(もしくは障がい者) への
アプローチを
具体化して行く。

福

現在お勤めの
障がい福祉施設等を中心とし
て、農業者へのアプローチ
や、
農業経営化を
具体化して行く

ロードマップ (2020→2025)

